

# 京都SDGsパートナー登録証



株式会社KTGホールディングスは、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

KTGは、歴史と文化を築いてきた京都に「自動車販売会社」として創業したことの誇りを持ち、人とくるまと自然が調和する『住み続けられるまちづくり』の実現に向け、くるまを通じて、京都の産業や生活の基盤となる安心・安全な交通インフラの構築にグループをあげて取り組んでまいります。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

「地球にやさしいモビリティ」の提案

グループをあげて、環境負荷が少ない電動車の購入やレンタル、リース、シェアリングサービスを展開し、くるまを利用される人々の、個々の実情に応じたご提案をすることで、京都の人々の安全で快適なカーライフと環境負荷の低減を追求していきます。

「企業主導型保育施設」の運営

日曜・祝日の通常保育、フレキシブルな利用時間設定など、保護者のワークライフバランスを確保するため企業主導型の保育施設を運営し、KTG及び関連企業で働く従業員の「仕事と子育てを両立できる仕組み」を確立するとともに児童の受入枠は地域にも開放し、地域貢献にも繋げていきます。

「公益財団法人 京都大学iPS細胞研究財団」の支援

医療の発展による“笑顔が広がる未来”を目指し、iPS細胞による再生医療を「誰もが使える技術」として実用化・産業化を目標とする財団への寄付を毎年行います。技術進歩に寄り添うことが、理想の実現に繋がると期待し、継続した支援を行います。

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

交通安全教室で目指す「誰もが笑顔で暮らせる安心安全なモビリティ社会」

KTGが運営する「みくるま保育園」では、京都府南警察署と連携し、就学前の子ども達に『交通安全教室』を年に数回実施しています。「子どもに教えられること」と「大人ができること」の両軸で、未来ある子ども達の交通事故を減らしていきます。

2024年2月29日

(登録番号:00350)

株式会社KTGホールディングス

代表取締役社長 西村真由



京都市長

松井秀治

